

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	北東アジア港湾局長会議に必要な経費		担当部局庁	港湾局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H12～		担当課室	産業港湾課国際企画室		室長 中崎 剛	
会計区分	一般会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国、大韓民国及び中華人民共和国の港湾の能力と効率の改善のため、港湾行政、港湾開発及び管理に関して 意見交換を行うことを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	日本と中国・韓国との強い貿易面の結びを鑑み、お互いにそれぞれの国について情報共有するとともに、港湾政策の企画立案等の検討を行う。また、3カ国間の緊密な連携を促進するため、3カ国の港湾に関する共通課題に対する共同研究及び政策策定を行う。また、局長会議という行政分野の交流のみならず、シンポジウムや港湾協会会長会議の開催が、民間同士の交流促進に寄与するなど、重層的な協力関係を保持することとしている。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	2	7	-	2
	執行額	-	2	7	-	-	
	執行率(%)	-	90%	94%	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	国際約束で決められた会議を開催するために必要な経費であることから、成果目標を示すことが難しい。		成果実績				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	会議開催回数		活動実績(当初見込み)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	— 0
単位当たりコスト	港湾局長会議 7百万(円/回) 課長級会合 2百万(円/回)		算出根拠	・会議開催1回あたりのコスト。(これまでの実績より) ・日韓の3カ国持ち回りで港湾局長会議及び課長級会合を開催している。 ・平成25年度は我が国で会議を開催する予定がないため、予算は0となっている。			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	総合物流体系整備推進調査	0	2	平成25年度は我が国で会議を開催しないが、平成26年度は課長級会合を我が国で開催するため。			
計	0	2					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国民生活に直結する港の整備・管理・運営などの最新情報を共有する3カ国中央政府間の会議であり、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-	一般競争入札を行っており、競争性が確保されている。予算の使途として代表的な会議の開催に最低限必要な経費に限定して執行している。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
事業の有効性	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	3カ国が直接、有意義な情報共有や意見交換を行っており、実効性の高い会議である。3ヶ国持ち回りの会議を我が国で実施し、その結果は大臣会合に報告されるなど十分に活用されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
重複排除	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	業務実施に当たっては、コスト縮減等に留意して作業を進めているところ。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	本事業は、日中韓の3カ国の港湾の発展等を目的として開催する会議であり、その必要性は認められるものの、会場の選定等に当たっては、競争性を有する契約その他により経費縮減を図るべき。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	所見を踏まえ、会場の選定に当たっては、基幹交通のターミナル駅から会場までの移動手段の利便性、距離を考慮し、複数者から会場借料と会議費を合わせた見積りを聴取し、経済的に有利な会場を選定することとしている。					
	備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	1035	平成24年	372

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省

7百万円

会議事務局・会議実施



【一般競争入札】

A. 民間企業(1団体)

会場設営・準備・撤去等

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. (株)イベントアンドコンベンションハウス			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議開催経費(会場借料、通訳等)	7			
計		7	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 民間企業(1団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) イベントアンドコンベンションハウス	会議会場設営・準備・撤去等	7	4	94%
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					